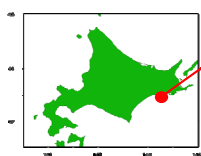


2009年春のサケ幼稚魚生息環境速報

釧路町昆布森沿岸(第4報:2009年6月30日調査)

水産総合研究センターさけますセンター帯広事業所

水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：釧路町昆布森地先
緯度：42°56'N
経度：144°34'E
水深：20m

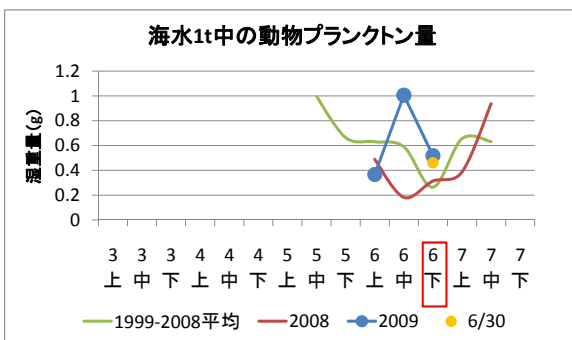
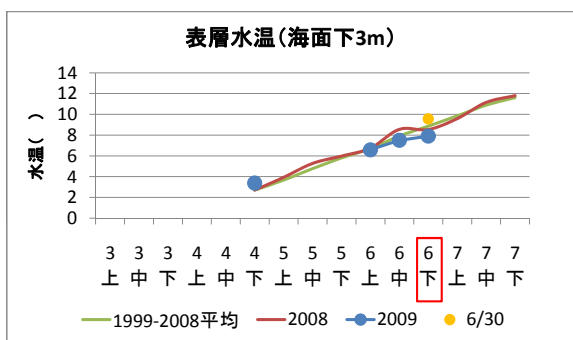
今期の特徴

- ・定置網で、スケトウダラが平年に比べ多く漁獲されている。また胃袋の中からはサケ稚魚も見られることがある。
- ・6月26日に複数の定置網内で、サケ稚魚が多数遊泳しているのが確認されたとのこと。(漁業者談)

6月下旬の調査は2回実施したので、今回(6/30)の調査結果は下のグラフ中に●で示しました。

○表層水温は	平均 9.6℃
・前年に比べ	高い
・過去10カ年平均に比べ	高い

○プランクトン湿重量は	平均 461mg
・前年に比べ	多い
・過去10カ年平均に比べ	多い



○サケ稚魚採捕数は	合計 12尾
・前年に比べ	少ない
・過去10カ年平均に比べ	少ない

